

歩くことは倒れること

校長先生

ある日学校内のホールで、難関大学志望者説明会が行われた。その後校長先生から、歩くロボットの話が合った。ロボットが歩くことは簡単そうで実は難しい。人間の歩く姿をコピーしてみてもどこかぎこちなく、すぐにバランスを崩してしまう。そこで視点を変え、前に進む事だけを重視し、あらかじめ前に倒れさせてみるとロボットはうまく歩いたそうだ。その話の後、校長先生は私たちに「歩く事は倒れる事。倒れてみなければ前には進めない。だから今君たちは目標に近づくために沢山倒れてみてほしい。」と言われた。

私は今、一つの大きな壁と闘っている。挫折多き日々ではあるが、この話のおかげで、倒れながらも前を向ける自分になった。

受賞にあたって

夏休み前に説明会が開かれました。最後に校長先生のお話があり、このことばを聞ききました。校長先生のお話はいつもおもしろく、きちんと聞いていますが、その中でもこの話が印象に残りました。受験は大変だろうなと思っていたのですが、このことばを聞いて、頑張るだけ頑張ってみようと思うことができました。実際に夏休みには大学のことを調べたり、勉強を頑張ったりと、行動に移すことができました。今、楽しく活動している写真部を引退する来年の夏まで、両立しながら頑張ってみようと思います。